

## 演習問題その12 フーリエ変換(2)

※以下、 $y' = \frac{dy}{dx}$ ,  $y'' = \frac{d^2y}{dx^2}$  とする.

1. 次の関数をフーリエ級数に展開せよ.

$$f(x) = \begin{cases} -1 & (-T < x < 0) \\ 0 & (x = 0) \\ 1 & (0 < x < T) \end{cases}$$

2.  $f(x) = e^x$  (周期  $2\pi$ ,  $-\pi < x < \pi$ ) を指数関数型のフーリエ級数に展開せよ.

3. 以下の問に答えよ.

(1) 次の関数  $f(x)$  をフーリエ級数展開せよ (第 11 回演習問題参照).

$$f(x) = x^2 \quad (-\pi < x < \pi, \text{ 周期 } 2\pi)$$

(2) 区間  $[-\pi, \pi]$  で区分的に連続な関数  $f(x)$  のフーリエ係数に対して

$$\frac{a_0^2}{2} + \sum_{n=1}^{\infty} (a_n^2 + b_n^2) = \frac{1}{\pi} \int_{-\pi}^{\pi} \{f(x)\}^2 dx \quad (\text{パーセバルの等式})$$

が成り立つことを示せ.

(3) (1),(2) の結果を用いて以下の等式を示せ.

$$1 + \frac{1}{2^4} + \frac{1}{3^4} + \frac{1}{4^4} + \cdots = \frac{\pi^4}{90}.$$

4. 次の積分値を計算せよ.

$$\int_{-\infty}^{\infty} \delta(x^2 - a^2) e^{ix} dx$$

5. デルタ関数の定義により次の関係式を証明せよ.

$$x\delta'(x) + \delta(x) = 0 \quad (\text{ヒント : 部分積分を用いる})$$

## 6. 2 階の定数係数線形の微分方程式

$$y'' + 3y' + 2y = e^{ix}$$

の特殊解をフーリエ変換を用いて求める．以下の問に答えよ．

- (1)  $\mathcal{F}[e^{ix}] = \sqrt{2\pi}\delta(k-1)$  を示せ．
- (2) 任意の関数  $f(k)$  に対して、 $\int_{-\infty}^{\infty} f(k)\delta(k-k_0)dk = f(k_0)$  を示せ．

- (3)  $y(x)$  のフーリエ変換を  $Y(k)$  として、与えられた微分方程式より、 $Y(u)$  を  $u$  とデルタ関数を用いて表せ.
- (4) (3) で求めた  $Y(k)$  をフーリエ逆変換せよ. (得られる  $y(x)$  は与えられた微分方程式を満たす特殊解である)

$+\alpha$ 問題

7. 次の積分値を計算せよ.

$$(1) \int_{-\infty}^{\infty} \delta(2x-1) \sin \pi x dx$$

$$(2) \int_{-\infty}^{\infty} \delta'(x)(x^2-x)dx$$



8.  $\mathcal{F}[f(x)] = F(k)$ ,  $\mathcal{F}[g(x)] = G(k)$  として、次の等式を証明せよ.

$$(1) \quad \int_{-\infty}^{\infty} f(t)G(t)dt = \int_{-\infty}^{\infty} F(t)g(t)dt$$

$$(2) \quad \mathcal{F}[f(ax)] = \frac{1}{|a|}F\left(\frac{k}{a}\right) \quad (a \text{ は実定数})$$

9.  $\phi_n(x)$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) が区間  $[a, b]$  で正規直交関数系を作るとき、以下の関係式が成立する. 以下の問いに答えよ.

$$\int_a^b \phi_m^*(x) \phi_n(x) dx = \delta_{nm} \quad (\delta_{nm} \text{ はクロネッカーのデルタ})$$

- (1) 関数  $f(x)$  が  $\phi_n(x)$  を用いて、

$$f(x) = \sum_{n=1}^{\infty} c_n \phi_n(x)$$

と級数展開できるとすれば、係数  $c_n$  は、

$$c_n = \int_a^b f(x) \phi_n(x) dx$$

より決められることを示せ. ( $c_n$  を一般化フーリエ係数という)

- (2) 関数  $\phi_m(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{imx}$  ( $m = 0, \pm 1, \pm 2, \dots$ ) は区間  $[-\pi, \pi]$  で正規直交関数系を作ることを示せ.